

東京の美術館では初開催！「絵金」の大規模展

「幕末土佐の天才絵師 絵金」開催

会期：2025年9月10日（水）～11月3日（月・祝） 会場：東京・サントリー美術館

サントリー美術館（東京・六本木）は、2025年9月10日（水）から11月3日（月・祝）まで、東京の美術館では初めてとなる「絵金」の大規模な展覧会「幕末土佐の天才絵師 絵金」を開催いたします。

謎の天才絵師とも呼ばれる土佐の絵師・金蔵（1812～76年）は、幕末明治期に多くの芝居絵屏風を残し、地元高知では「絵金さん」の愛称で長年親しまれてきました。同時代のどの絵師とも異なる画風の屏風絵は、今も夏祭りの間に高知各所の神社等で飾られ、闇の中に蠟燭の灯りで浮かび上がる芝居の場面は、見るものに鮮烈な印象を残しています。

本展は、2023年4月～6月に大阪、2024年11月～2025年1月に鳥取へ巡回し、いよいよ東京での開催となります。絵金の屏風を巨大な絵馬台に飾る高知の夏祭りを、臨場感溢れる再現展示で追体験いただくほか、「絵金」の類稀なる個性と魅力を代表作の数々でご紹介します。



【1】

▲サントリー美術館「幕末土佐の天才絵師 絵金」メインビジュアル

本展の詳細は、6月中旬に配信するニュースリリースにて発表いたします。

《 報道関係者お問い合わせ先 》

サントリー美術館「幕末土佐の天才絵師 絵金」広報事務局（株式会社TMオフィス内）

担当：馬場・永井・西坂 TEL：090-6065-0063（馬場）090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：ekin@tm-office.co.jp

開催概要

【展覧会名】幕末土佐の天才絵師 絵金

【会 期】2025年9月10日（水）～11月3日（月・祝）

【会 場】サントリー美術館 〒107-8643 東京都港区赤坂9-7-4 東京ミッドタウン ガレリア3階

【開館時間】10時～18時（金曜日および11/1（土）・11/2（日）は20時まで／入館は閉館30分前まで）

【休 館 日】火曜日（9/23、10/28は18時まで開館）

【主 催】サントリー美術館、読売新聞社

【一般お問合せ】サントリー美術館 TEL 03-3479-8600 <https://www.suntory.co.jp/sma/>

※広報に関するお問い合わせ：https://www.suntory.co.jp/sma/info_press/



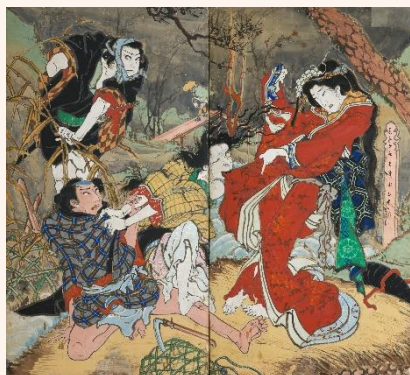
本展の詳細は、6月中旬に配信するニュースリリースにて発表いたします。

▼広報用画像の貸出 ※作品保護のため、会期中展示替を行います。

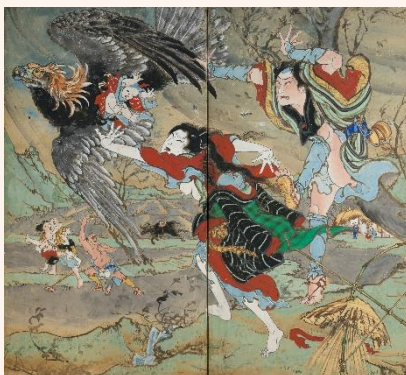
先行チラシ【1】と、以下【2】～【4】を広報用画像として貸出いたします。

申込URL：<https://forms.gle/2e1vk9ELE2cGZgWJ6>

※入力が難しい場合は、本展広報事務局までお問合せください。



【2】 伊達競阿国戯場 累
二曲一隻
香南市赤岡町本町二区



【3】 花衣いろは縁起 鷲
二曲一隻
香南市赤岡町本町二区



【4】 浮世柄比翼稲妻 鈴ヶ森
二曲一隻
香南市赤岡町本町一区

《 報道関係者お問い合わせ先 》

サントリー美術館「幕末土佐の天才絵師 絵金」広報事務局（株式会社TMオフィス内）

担当：馬場・永井・西坂 TEL：090-6065-0063（馬場）090-5667-3041（永井）

テレフォンセンター：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 E-MAIL：ekin@tm-office.co.jp